

神 示

(※和光会館の運命について、表された神示)

職員・係

神・直使へ尊信・尊崇の念が深い信者<sup>もの</sup>が出入り<sup>でい</sup>するほど  
神の愛を心に感じ 奉仕<sup>ほうし</sup>心が芽吹き 育まれる館

光寿会館<sup>こうじゅのやかた</sup>の運命と重なり

二つの会館は 同じ環境を享有している

神示教会の開運環境を支える 大切な館と申す

神示教会 全ての会館に 神・直使 そして代神の救世<sup>あ</sup>愛<sup>い</sup>が宿り

出入り<sup>でい</sup>を重ねる 信者・信者家族の人生<sup>こころ</sup>を

守り 導き 救いへつなぐ

一つ一つの会館が持つ運命<sup>ちから</sup>を 職員・係 信者は 気付き

開運人生を求めて 出入り<sup>でい</sup>を重ねる

それぞれの会館が持つ環境<sup>うんめい</sup>に 信者の心は 包まれ 守られ

ますます多くの人々<sup>ひと</sup>が救われてゆく

令和5年10月9日